

みんなで 歩んだ 第一歩!

～第58回君津中央公民館文化祭無事開催～



梅本 栄
文化祭実行委員長に
インタビュー
しました。Q&A

○文化祭をふりかえって一言。
天候にも恵まれて無事に開催できて本当に良かったです。

○印象に残っている事は?
特別企画のクイズが難しかったことです。地域を良く散策しているの
で自信があったのですが…。

○参加者や来場者の方へ
メッセージをお願いします。
公民館活動は参加すること、継続
することが大切です。活動が続け
ると健康な日々が過ごせます。皆様も
文化祭を目標に、様々な活動を楽し
んでください。

台風や新型コロナウイルス感染症の影響で、中止や開催形態の変更が続いた文化祭でしたが、このたび第58回文化祭が3年ぶりの会場開催型で実施できました。

新型コロナウイルス感染症によって失われてしまった「一歩外に出られる・誰かと繋がる」機会の再生を目指し、開催したこの文化祭。

混雑緩和のために開催期間を長くしたり、実行委員会の持ち方を工夫したり等、感染症対策を万全に取り組みました。

参加サークル・団体からは「文化祭があったことで普段の活動の目標となり、張り合いができた」「久しぶりに皆で集まれてうれし
い」という声や、来場者からは「皆さんの活動が活発で高齢者としても大変嬉しく思いました」「公民館活動の様子がよくわかるように工夫されていて、来場し
てよかった」という声をいただきました。

期間中の来場者数は延べ
一千五百人以上。
この文化祭をとおして、
参加された皆さんと「これ
からつながる第一歩」を
踏み出すことができました。



発行
君津中央公民館
君津市久保2-13-2
TEL.0439(50)3980
FAX.0439(54)9888



舞台発表



作品展示



君津ふるさとかるた大会



ホールフロア発表

特別企画
インタビュー

上位入賞の皆さんに参加した感想等を聞きました。

小学生までコース

- 南 信之介さん
会場もオンラインも盛りあがって楽しかったです。帰ってからお母さんに問題を出し、僕が答えられた問題をお母さんが間違えたので笑えました。
- 南 有希子さん
通っている学校や普段遊ぶ場所が問題に出たのでおもしろかったです。間違えた問題は見に行き覚えたので、次回は全問正解したいです。
- 鈴木 こころさん
たくさん正かいて、とてもうれしかったです。お父さんから聞いたことがいっしょに出てきたので、クイズに答えられました。

年齢無制限コース

- 伊達 恵さん
たまに運が良かったのだと思います…。正解数に応じて認定証をもらえるなんて、本当に参加してよかったと思いました。



特別企画
超近所検定!
半徑数キロウルトラクイズ王決定戦
～あなたは16000人の頂点に立てるか?～

君津中央公民館対象エリアにこだわったクイズが用意されたこの企画、「小学生までコース」、「年齢無制限コース」の2コースを開催しました。

マンアックな問題続出で会場からは驚きの声があがりました。

そんな難問に果敢に挑戦した参加者の皆さんには正答数に応じ「レジェンドマイスター」、「スーパーマイスター」、「マイスター」の認定証が贈られました。おめでとうございます☆



バスの中



こころるーむ
からのお知らせ

12月から場所と開設日時を変更します。
詳細はQRコードからご確認ください。

子育て応援ウインターコンサート

小さいお子さん連れの方でも気軽に生演奏を楽しんでいただけるコンサートです。

12月25日(日)
10:30～11:30(受付10:15～)

会場:生涯学習交流センター 2階 多目的ホール
曲目:Hey Jude(ビートルズ)、瞳を閉じて(平井堅)、クリスマスメドレーほか



西方正輝(トランペット) Nogunogu(サクソフーン)

お申し込みはこちら



新型コロナウイルス感染症の影響で、制限を受けていた活動が少しずつ動き出してきました。

今回の「ひこばゆ」は、そんな地域の動きをお届けしたいと思い、各所へ取材に伺ってきました。皆さんが楽しく過ごされている様子がいまわっているのでしょうか?

皆で集まり、語り合い、笑いあう。そんな日常に戻っているのに、ずいぶん時間が経っているように思います。編集をしながら、できることが増えていくうれしさを感しました。

(お)

子育て支援交流会 おしゃべり広場

自己肯定感アップ!! ～子育て中のコミュニケーション術～

子どもや家族、パパママ友etc. コミュニケーションって難しい。心のモヤモヤと上手く付き合い、相手も自分も自己肯定感があるコミュニケーションのコツは? みんなで一緒に考えてみましょう。

日時 = 令和5年1月30日(月)
午前10時から正午(9時30分受付)

会場 = 生涯学習交流センター

講師 = 臨床心理士・公認心理師 矢野久美子

対象 = 一般

定員 = 30人(保育定員15人。1歳以上が対象です。先着順)

申込 = QRコードからお申し込みください

申込開始日 = 令和5年1月5日(木) ※先着順、定員になり次第締め切ります

申込期限 = 令和5年1月25日(水)

イベントのお問合せは生涯学習交流センター(君津中央公民館) ☎50-3980

ゆみこのおしゃべりしたいむ
家庭教育指導員 山村由美子

【令和5年周西南中学校区】
20歳のつどい開催します!!

成人年齢が18歳に変更となったため、君津市の「成人を祝う集い」は名称を「20歳のつどい」にリニューアルし、これまで同様20歳の青年を対象に実施します。

日時 = 令和5年1月8日(日)
受付開始13時30分～ 式典開始14時00分～

場所 = 生涯学習交流センター 2階多目的ホール

■市外にお住まいの方や、市内で転居した方も参加できます。
詳細はお問い合わせください。



写真は昨年の時のものです。
※新型コロナウイルス感染症の状況により、予定が変更となる場合があります。



オカリナサウンズ定期演奏会 集合写真



篠田ボランティアの会 屋外演奏会



ナルカずさハーモニカ 今井さんの演奏



OBボーイズバンド演奏会

新型コロナウイルスの発生から2年以上が経ち、さまざまな感染症対策を講じながら、少しずつこれまでの日常生活を取り戻す動きができるようになってきました。公民館を利用してのサークルも、練習することすら難しかった期間を乗り越え、定期コンサートや合同コンサート、野外での演奏会などを感染対策に配慮しながら開催し、活気に満ち溢れてきています。第2歩を踏み出せるよう支援していきます。

「ふれあいサロン」は君津南地区社会福祉協議会が周西南中学校区を対象として活動している取組です。75歳以上のひとり暮らしの方や80歳以上の高齢世帯の方をお招きして、各地区の工夫を凝らした楽しい集いを行っています。

サロンは大和田と中富北、中野、久保、台、陽光台と高坂地区の5地区のエリアで開催されています(中野は近々、再開予定です)。この活動を通じて、共に支え合い、安心して暮らしていける地域づくりを展開していくことを目指しています。

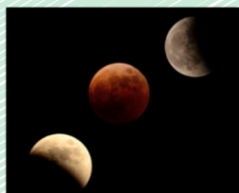
新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限された時期が続いていましたが、少しずつ様々な事ができるようになってきていると聞き、サロンの様子を取材させていただきました。各地区の活動についてご紹介します。

サークルも頑張っています!

きみつの風景

Vol.11

～あかに染まる～



写 真

2022.11.8 皆既月食



君津写真サークル

ドウダンツツジと生涯学習交流センター

地域交流部会 部長 岸 雅子	副部長 古宮 祐	事務局 勝見 介	学校支援部会 部長 金見 昌明	副部長 福島 義人
広報部会 部長 小倉 広紀	副部長 齋藤みどり	事務局 勝見 介	学校支援部会 部長 金見 昌明	副部長 福島 義人



どんなイベントにしようかな?



活動について話し合い



木を伐採



みんなで作業中

周西南中学校区 コミュニティ・スクールも前進!

平成30年度に市内ではじめて周西南中学校区がコミュニティ・スクール(以下、CS)が設置されました。CSでは、学校、保護者、地域が共に学校の運営に関わることで、学校を核とした地域づくりを目指しています。

コロナ禍でも地域の教育力の向上や地域活性化のために、話し合いを重ね様々な活動を推進する「周西南中学校区地域学校協働本部」が今年度5月に発足しました。

「周西南中学校区地域学校協働本部」は、現在8名の役員が中心になり、学校支援、地域交流、広報の3部会で活動を始めています。設立後さっそく、小中学校の木伐採や環境美化、地域住民と子ども達に語り合う「しゃべり場」などに取り組んでいます。今後、子ども達の見守り活動や中学生の企画による小学生対象の事業なども予定しています。

本部長の岡野さんは、「取り組みを通じて、地域の人のつながりづくりにも役立ちたい。ぜひ、皆さんも様々な活動にご参加いただければ嬉しい」と話されています。

活動のお知らせは、公民館にも掲示予定ですが、今後の活動が楽しみです。

地域でもこれからつながる 第一歩がはじまっています!

文化祭では、公民館サークルが新たな第一歩を踏み出すことができましたが、地域でも様々な活動が始まっています。

「ふれあいサロン」は君津南地区社会福祉協議会が周西南中学校区を対象として活動している取組です。75歳以上のひとり暮らしの方や80歳以上の高齢世帯の方をお招きして、各地区の工夫を凝らした楽しい集いを行っています。

サロンは大和田と中富北、中野、久保、台、陽光台と高坂地区の5地区のエリアで開催されています(中野は近々、再開予定です)。この活動を通じて、共に支え合い、安心して暮らしていける地域づくりを展開していくことを目指しています。

新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限された時期が続いていましたが、少しずつ様々な事ができるようになってきていると聞き、サロンの様子を取材させていただきました。各地区の活動についてご紹介します。

高齢者の集いの場 「ふれあいサロン」



大和田・中富北地区

ちょうど秋の草花が盛りの11月8日、皆でバスハイクに行ってきたそうです。ふなばしアンデルセン公園のガーデンや京成バラ園の秋バラが美しく咲き誇っているのを見学し、楽しく散策をされたそうです。

久しぶりに皆で一緒に食事をするのもでき、大勢で食べるご飯はやはりおいしいとお話されていました。早く自由に、おしゃべりしながら食事を楽しめるようになると良いですね。

久保地区

取材に伺った11月4日は「楽しもう秋の歌特集」をテーマにした活動でした。誰もが知っている歌謡曲や唱歌など、バラエティに富んだ曲を歌って楽しみました。

講師の方がユーモアを交えて歌を解説すると、会場から笑い声が沸き上がりました。

コロナ対策のため、マスク着用でしたが、マスク越しでも皆さんの大きな歌声が会場に響き渡りました。



最後に体操も



秋の歌を歌います



レストランで食事



京葉バラ園で集合写真

台地区

コロナ禍でしばらくお休みしていた台地区のサロン活動は、この夏に復活したそうです。11月16日の活動では、オカリナの演奏(オカリナサウンズ小林さん)に合わせたり、野の花を自分達で作った折り紙の器に活けたり、健康体操の内容など、盛りだくさんの内容でした。アットホームな雰囲気の中で、参加者の方もボランティアの方もにこやかに活動されていました。

陽光台・高坂地区

11月18日の活動は、こころば体操と健康教室を行いました。会場には、参加者が持ち寄ったお花があらに飾られていました。

参加者やボランティアの方からは「人と顔を合わせおしゃべりできるのがこのサロンの良いところ」「自分の家に居るだけでなく外へ出て人と会うことがとても大事」といったお話を伺うことができ、月に1回の活動を楽しみにされている様子が伝わってきました。



健康教室



こころば体操



生け花と一緒にハイチーズ



みんなで健康体操